



工事の状況(平成24年12月の予定)

12月工事予定

	12月																												2013年1月						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
■新病院棟																																			
仮設工事																																			
切梁支保工事																																			
基礎躯体工事																																			
地下躯体工事																																			
コンクリート工事																																			
■仮設棟																																			

当月も生コン車の往来が
連日激しくなります。
ご協力お願いします。

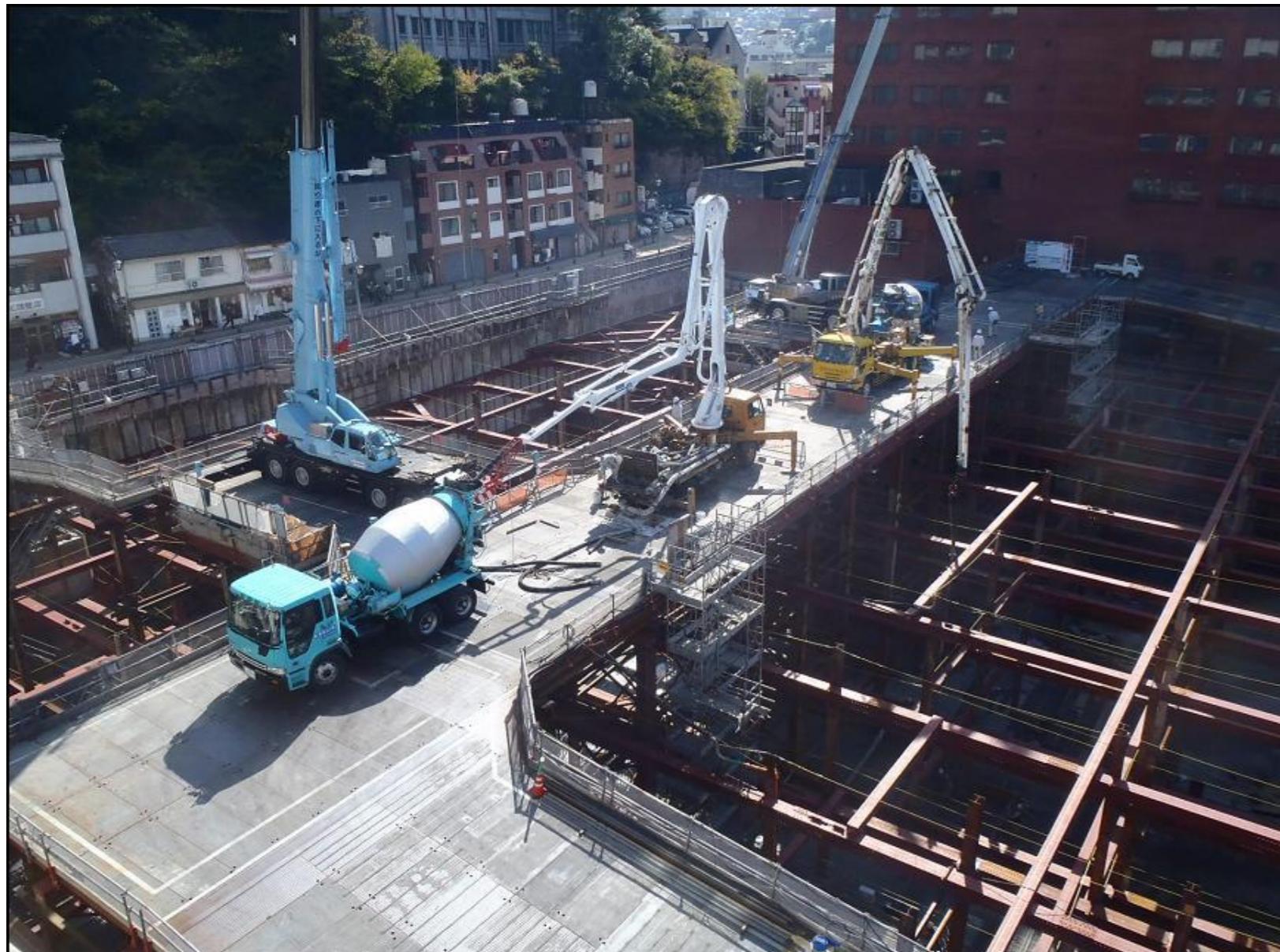


今月は、”免震構造”について説明します。
新病院棟は、免震構造になります。

※ 当月は、基礎躯体工事から地下躯体工事にかかります。引き続き生コンクリート打設等による工事車輌の往来が激しい日が
続きます。また、既存病院玄関横での仮設棟建設工事も12月10日より開始します。

工事車輌搬の出入誘導時には、来院者・歩行者の方々の安全確保を第一に努めさせて頂きます。今後共、ご協力お願い致します。

11月の工事写真・ダイジェスト



既存南病棟屋上から見た11月末日 工事現場状況



小学生現地見学会来訪状況



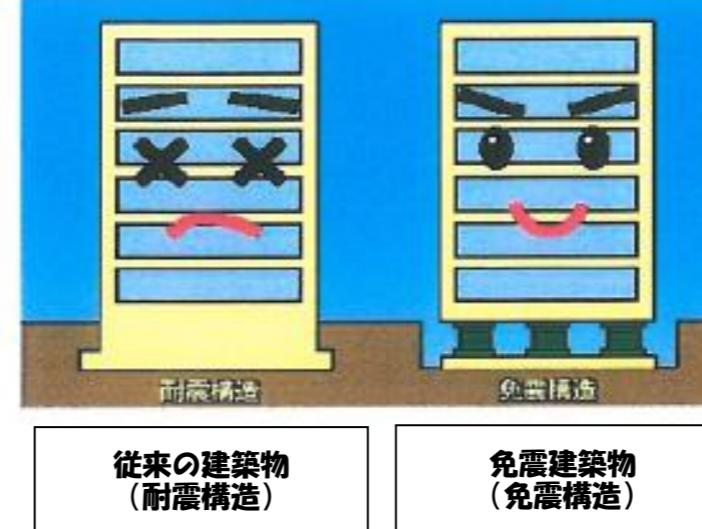
基礎躯体工事（マットスラブ配筋）施工状況



長崎
「ながさき」を歩こう

免震構造のしくみ

【大地震時の建築物】



従来の建築物は、地
面の上に建物が乗っ
ている為、地震のゆ
れが地面から直接伝
わり建物が大きく振
れます。

免震構造は、地震時に
免震装置が地震の揺れ
を吸収することで、建
物に地震の揺れが伝わ
りにくくなります。

今回の免震構造は以下の3種類の免震装置の組み合わせです。

積層ゴム 71箇所
すべり支承 16箇所

オイルダンパー 16箇所 計103箇所



積層ゴム（アイソレーター）について



積層ゴム（アイソレーター）は、柔らかいゴムと硬い鋼板が交互に重なっています。
「ゴムの柔らかさ」によって地震時に水平方向にゆっくり揺れ、「鋼板の硬さ」によって、重い建物を安定に支えます。
しかし、積層ゴムのゆっくりした揺れは、元に戻るのに時間がかかるので、ダンパーを併用します。

すべり支承について



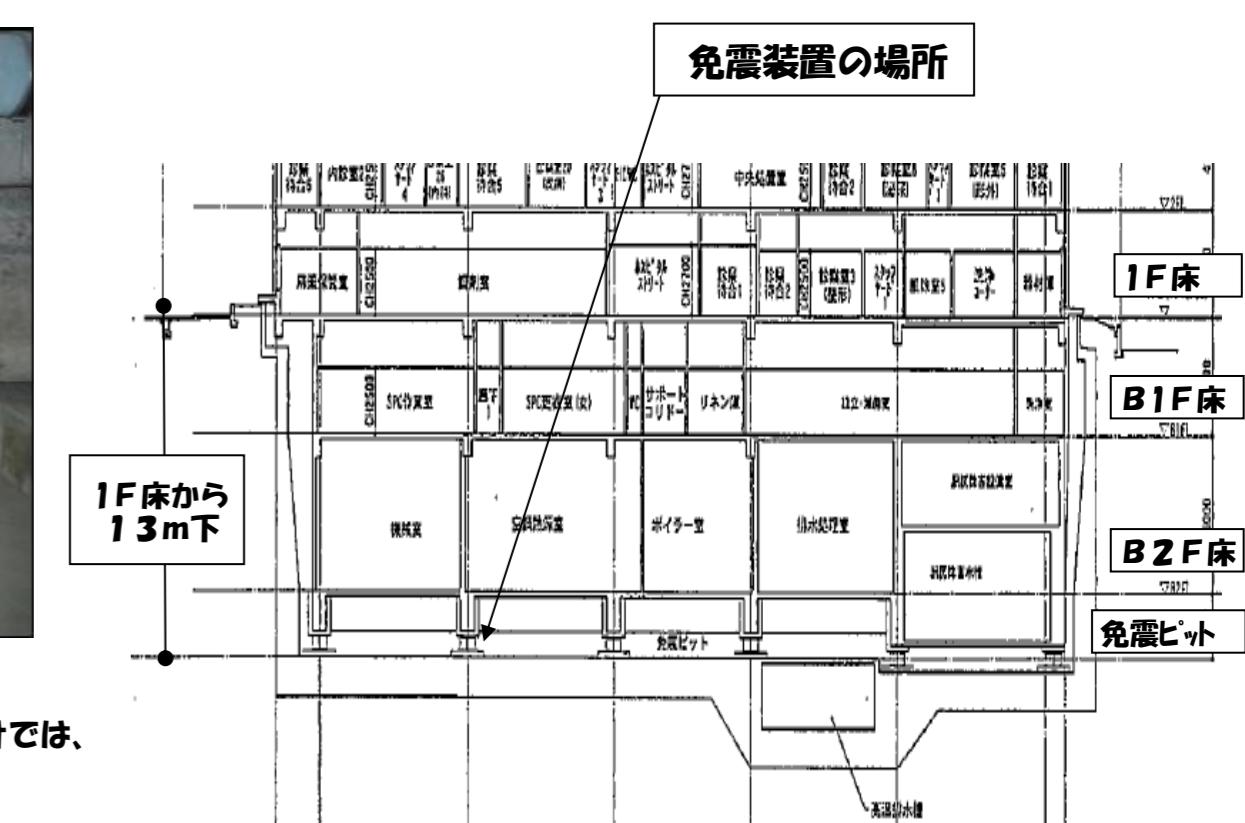
柱の直下に設置されたすべり材が、特別に表面処理した、鋼板（すべり相手材）の上をすべることで、地震の揺れが出来るだけ建物に伝わらないようにします。

ダンパーについて



ダンパーは、建物を支える役目はせずに、積層ゴムだけでは、いつまでも続く揺れを止めることは出来ないので、ダンパーが揺れを抑える働きをします。
この建物では、オイルダンパーを採用します。

建物断面図



免震装置の場所

大成・西海・三基・松栄 特定建設工事共同企業体
お問い合わせ TEL 095-895-7001